



2024年6月20日

各位

会社名 株式会社交換できるくん  
代表者名 代表取締役社長 栗原 将  
(コード番号：東証グロース 7695)  
問合せ先 取締役副社長コーポレート本部長  
佐藤 浩二  
(TEL 03-6427-5381)

## 株式会社ハマノテクニカルワークス、有限会社クリエイション及び 有限会社エボリューションの株式取得(子会社化)に関するお知らせ

当社は、2024年6月20日開催の取締役会において、株式会社ハマノテクニカルワークス、有限会社クリエイション及び有限会社エボリューションの全株式を取得することを決議し、株式譲渡契約書を締結いたしました。本株式取得により3社は当社の100%子会社となりますので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 株式取得の理由

当社は、巨大市場であるリフォーム市場の中の住宅設備機器のチェンジ領域においてWeb完結型の見積りで交換工事のデジタル変革(DX)を推進してまいりました。並行して、今後の更なる成長に向け、賃貸管理会社などの不動産関連会社や住宅設備機器メーカーに向けたサービスの充実を図り、巨大市場の一角を占めるBtoB領域の事業拡大を目指しております。

一方、ハマノテクニカルワークスをはじめとするグループ3社においては、住宅設備機器メーカーの修理代行業を柱にするとともに、その業務生産性を実現するためのシステム開発事業や修理体制を拡充するための住宅設備機器エンジニアの募集、育成ノウハウを有しております。

※<ご参考：次頁図1>

両社の強みを活かすことで、当社としては下記の点を中心として、BtoB事業の成長加速を見込んでおります。※<ご参考：次頁図2>

#### ① BtoB領域における修理サービスへの新規参入

ハマノテクニカルワークス社は、住宅設備機器メーカーの修理代行サービスが事業の中核となっております。当社も交換サービスで様々な形で協力関係を有する住宅設備機器メーカーとの取引が拡大するとともに、将来的には、幅広い住宅設備機器メーカーへの修理代行サービスの提供が可能となります。

#### ② 修理管理業務システム「RequesWise」をソリューション事業の商材として外販展開

クリエイション社が開発した「RequesWise」は修理受付け後、進捗管理や作業者の手配、修理完了報告や請求・支払の業務をワンストップで完結するシステムとなっております。

実際、わずか6名の社員で年間30,000件超の修理サービスのデリバリー管理に対応しておりその少人数体制で質の高いオペレーションを実現できるのは、「RequesWise」が業務プラットフォームとしての完成度の高さを示しております。

「RequesWise」は、主要顧客となる住宅設備機器メーカーおよびハマノテクニカルワークス以外の修理委託先にも有料で利用されており、住宅設備機器メーカーの修理業務をシームレスに遂行するために欠かせないプラットフォームとなっております。

修理に限らず同様のオペレーションを有する企業において利用価値の高いソフトウェアのため、当社グループでシステムソリューションを提供するアイピーエス社を通じて外販展開を進めていく予定です。

### ③ 電気工事士資格を有する施工職人の拡充

ハマノテクニカルワークスは年間30,000件超の修理サービスを6名の社員と、55名の契約職人で対応しております。契約職人はフリーランス志望の職人を募り、自社施設、自社カリキュラムによって基礎知識からお客様への接遇まで徹底的に研修を実施し、独自の基準をクリアした職人と契約をして修理作業を委託するモデルを実現しております。当社においても、同様の職人育成モデル構築の準備を進めているので、両者の融合によって、住設エンジニア育成事業の加速が図れると見込んでおります。

### ※<ご参考：図1>

ハマノテクニカルワークスビジネスモデルの強み

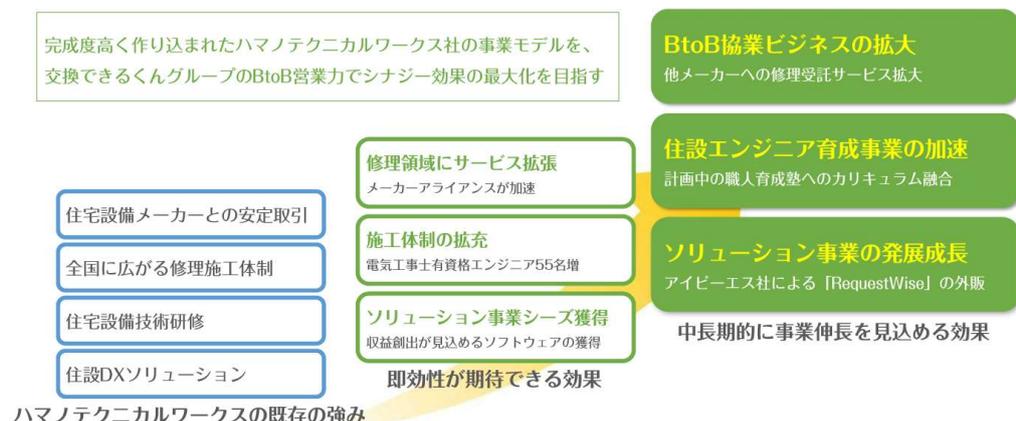
住設DXで業務のスリム化を徹底し、6名の社員で年間3万件以上の修理管理業務を遂行



### ※<ご参考：図2>

当社とのシナジー

ハマノテクニカルワークス社の実績とノウハウを活かしてBtoB事業の拡大を狙う



## 2. 株式を取得する会社の概要

### (1) 各会社の概要

① 名 称	株式会社ハマノテクニカルワークス	有限会社クリエイション	有限会社エボリューション
② 所在地	大阪府大阪市東住吉区住道矢田 6-11-25	大阪府大阪市東住吉区住道矢田 6-11-25	大阪府大阪市東住吉区住道矢田 6-11-25
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役 濱野 隆一	代表取締役 濱野 隆一	代表取締役 濱野 隆一
④ 事業内容	浴室暖房乾燥機等のメンテナンス	業務用アプリケーションの開発	経営コンサルタント及び不動産賃貸
⑤ 資本金	10,000 千円	3,000 千円	3,000 千円
⑥ 設立年月日	1999 年 6 月	2006 年 1 月	2003 年 11 月
⑦ 従業員数	6 人	0 人	0 人
⑧ 大株主及び持株比率	濱野 隆一 100%	濱野 隆一 100%	濱野 隆一 50% 濱野 雅子 50%
⑨ 上場会社と当該会社との間の関係			
資本関係	該当事項はありません。	該当事項はありません。	該当事項はありません。
人的関係	該当事項はありません。	該当事項はありません。	該当事項はありません。
取引関係	該当事項はありません。	該当事項はありません。	該当事項はありません。

### (2) 株式会社ハマノテクニカルワークスの直近 3 年間の経営成績及び財政状態

決算期	2021 年 4 月期	2022 年 4 月期	2023 年 4 月期
純資産	17,104 千円	30,850 千円	41,541 千円
総資産	50,478 千円	63,357 千円	71,774 千円
売上高	300,308 千円	371,079 千円	375,531 千円
営業利益	9,050 千円	10,350 千円	10,509 千円
経常利益	13,348 千円	13,816 千円	10,761 千円
当期純利益	13,278 千円	13,746 千円	10,691 千円

### (3) 有限会社クリエイションの直近 3 年間の経営成績及び財政状態

決算期	2021 年 8 月期	2022 年 8 月期	2023 年 8 月期
純資産	3,258 千円	5,337 千円	9,795 千円
総資産	4,198 千円	5,650 千円	11,867 千円
売上高	12,769 千円	11,890 千円	15,831 千円
営業利益	147 千円	1,005 千円	5,224 千円
経常利益	2,309 千円	2,149 千円	5,361 千円
当期純利益	2,239 千円	2,079 千円	4,458 千円

### (4) 有限会社エボリューションの直近 3 年間の経営成績及び財政状態

決算期	2021 年 10 月期	2022 年 10 月期	2023 年 10 月期
純資産	3,747 千円	5,318 千円	6,889 千円
総資産	5,425 千円	7,818 千円	9,308 千円
売上高	18,482 千円	22,967 千円	23,424 千円
営業利益	1,848 千円	1,641 千円	1,641 千円
経常利益	1,848 千円	1,641 千円	1,641 千円
当期純利益	1,778 千円	1,571 千円	1,571 千円

### 3. 株式取得の相手先の概要

(1)	会社名	株式会社ハマノテクニカルワークス	有限会社クリエイション	有限会社エボリューション
(2)	氏名	濱野 隆一	濱野 隆一	濱野 隆一 濱野 雅子
(3)	住所	大阪府大阪市東住吉区	大阪府大阪市東住吉区	大阪府大阪市東住吉区
(4)	上場会社と当該個人との関係	当社と当該個人との間には、記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。	当社と当該個人との間には、記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。	当社と当該個人との間には、記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

### 4. 取得株式数、取得前後の所有株式の状況

(1)	会社名	株式会社ハマノテクニカルワークス	有限会社クリエイション	有限会社エボリューション
(2)	移動前の取得株式数	0株 (議決権所有割合: 0%)	0株 (議決権所有割合: 0%)	0株 (議決権所有割合: 0%)
(3)	取得株式数	200株 (議決権所有割合: 100%)	60株 (議決権所有割合: 100%)	60株 (議決権所有割合: 100%)
(4)	取得価額	普通株式(3社合計) アドバイザー費用等(3社合計・概算額) 合計(3社合計・概算額)		252,400千円 22,000千円 274,400千円
(5)	移動後の所有株式数	200株 (議決権所有割合: 100%)	60株 (議決権所有割合: 100%)	60株 (議決権所有割合: 100%)

### 5. 日程

(1)	取締役会決議日	2024年6月20日
(2)	契約締結日	2024年6月20日
(3)	株式取得実行日	2024年7月1日

### 6. 今後の見通し

本件株式取得により、株式会社ハマノテクニカルワークス、有限会社クリエイション及び有限会社エボリューションは当社の連結子会社となります。また、同社の業績は2025年3月期第2四半期から当社連結業績への取り込みを予定しております。

当社の2025年3月期の連結業績に与える影響は軽微であると考えておりますが、中期的には当社の業績及び企業価値の向上に資するものと考えております。

以上